

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

商品売って終わりではない 坂根 正弘 (コマツ会長)

1. 日本経済の現状を分析すると、このデフレを引き起こしている根本原因には、三つの構造問題があります。第一に社会構造の問題。具体的には、労働生産性人口の減少をどうするのか。あるいは東京一極集中で地方が疲弊している状況をどう打開するのか、です。第二に、産業構造の問題。先進国の中で、日本ほど各業種にプレイヤー（参入企業）が多くて、過当競争を繰り広げている国はありません。第三は、政治・行政の問題。政局絡みで、一年ごとに総理がコロコロと代わり、重要な経済政策に政・官・民挙げて腰を据えて取り組むことができなかった。
2. 日本がこれまで欧米の商品を追い上げて、勝ち残った分野で、今度は新興国が追い上げられる立場になるのは宿命ともいえます。テレビなどの家電はその典型といえます。一方で自動車業界にはトヨタやGM、建設機械業界でいえば、キャタピラーという、先進国メーカーが未だに健在で、新興国メーカーを寄せ付けていない。
3. その差は何か。一言でいえば、商品の売買だけにとどまらない。バリューチェーンを広げるようなビジネスモデルがあるかどうかです。商品売って終わりでは、これからの時代は生き残れない。

(参考:「文藝春秋」2013年3月特別号)

経営者のための危機管理

脱シャープへ営業力強化

1. 目下、経営危機にあるシャープだが、その影響にさらされている下請けメーカーは全国に1万1971社もある。(2次、3次下請けを含む)。すでに「昨年秋から、10社以上の下請け先が破綻している」と指摘する専門家もある。一方、脱シャープによって生き残ろうと、必死でかじを切る企業もある。
2. プラスチック部品メーカー、天昇電気工業（東京都・2012年決算で売上高152億円）は、シャープ不振を受けて過去5年間で売上高は半減した。しかし、数年前からひそかに自動車メーカーへの営業を強化。シャープの要請で進出したポーランド工場は、独フォルクスワーゲン向けの部品を、福島工場はトヨタ自動車向けエアコン部品を受注した。「シフトするのに2年かかった。今からでは遅かったはず」。同社関係者はそう話す。

(参考:「週刊ダイヤモンド」:2013年1月26日号)

経営者のための営業学

サービス改善の原点は5S

石原 進 (九州旅客鉄道会長)

1. 2002年に社長に就任してまず取り組んだのは、本業のサービス改善でした。もっとも特別なことをやったわけではありません。行っているのは、「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」の、いわゆる「5S運動」でした。駅のホームや構内だけでなく、事務室もこまめに清掃する。笑顔での挨拶を徹底する。
2. 会社を挙げて5Sのような活動を推進するには、トップの姿勢が大事です。「断固として取り組む」と方針を明確にして出すだけではダメです。多忙を極めていましたが、自ら社員に語りかけました。トップ自らの熱意を示すことが求められます。

(参考:「日経ビジネス」2013年2月11日号)

古典に学ぶ

聖人の治

「賢を尚ばざれば、民をして争わざらしむ。得難きの貨を貴ばざれば、民をして盗をなさざらしむ。欲すべきを見さざれば民の心をして乱れざらしむ。ここをもって聖人の治は、その心を虚しくし、その腹を実たし、その志を弱くし、その骨を強くす」

(解説) 人の賢愚は、相対的なものだ。もし賢を重視することをやめるなら、競争はなくなる。金銀財宝といった手に入れにくい品物の価値も相対的なものである。金銀財宝を貴重視することをやめるなら、盗みはなくなる。欲望を起こさせなくするなら、人は自己の本性を見失うことがない。人民の心から欲望を取り除き、その代りに肉体の方はいたわってやる。聖人の政治とは、こういうものだ。

(参考:奥平卓・大村益夫訳「老子・列子」:徳間書店)